

1 治安情勢

- (1) メキシコ公安省の発表では、グアナファト州（GTO）の2020年度第4四半期（2021年1月～3月）の犯罪発生認知総数は31,684件と、前期比（2020年10月～12月）0.4%と微増となっている。故意殺人事件の認知件数については743件と前期比7.4%減少、車両強盗に関しては576件と前期4.3%減少、店舗・事務所強盗に関しては524件と前期比10.9%減少しているなど、全体の犯罪件数はやや増加したものの、殺人や強盗等の犯罪発生件数は減少に転じた。
- (2) 同州の故意殺人減少の背景としては、対カルテル強化のため国家警備隊などが大幅に増員配備されたこと、GTO内の治安悪化の要因の一つであった犯罪組織サンタ・ロサ・デ・リマ・カルテル（CSRL）と以前から対立していたハリスコ新世代カルテル（CJNG）との抗争が減少したためと思慮されるが、依然として故意殺人件数は高い水準である。ターゲットの多くはカルテルなどの麻薬関連や窃盗団などの犯罪組織の関係者であると治安当局からは報告を受けているものの、犯罪組織同士との銃撃戦や銃を利用した殺人も州内では多く発生しているため、一般人が巻き込まれるケースもあり十分注意が必要である。
- (3) バヒオ地区の麻薬関連の事件に関して2018年は14,853件、2019年は16,069件、2020年は20,891件と年々増加傾向にあり、特に前述の通り2021年1月～3月までの犯罪は減少傾向にある中で麻薬関係の犯罪は増加傾向にある。その多くはGTO州で発生しており第4四半期においては5,306件と前期より25.2%の増加し、全国1位となっている。特にGTO州の麻薬関連の犯罪の83%がレオン市で発生しているため、レオン市の故意殺人の多くは麻薬に関連すると推測される。

2 管轄地域内における一般犯罪の傾向（2021年1月～3月） ※前期2020年10月～12月

(1) グアナファト州（人口616万人） 犯罪認知総数 31,684件（前期比0.4%増）

前期に比べて故意殺人、傷害、強盗などの犯罪は減少傾向であるが、発生件数については他の州に比べても高い水準であり、車両強盗や空き巣などの邦人被害も発生している。

麻薬売買については大幅に増加しており、特にグアナファト州内でもレオン市での犯罪割合が高い。

ア 故意殺人	743件（前期比 7.4%減）
イ 故意傷害	2,805件（前期比 1.9%減）
ウ 車両強盗	576件（前年比 4.3%減）
エ 店舗・事務所強盗	524件（前年比10.9%減）
オ 路上強盗	36件（前期比80.0%増）
カ 空き巣	951件（前期比 2.2%減）
キ 店舗・事務所荒らし	629件（前年比14.1%減）
ク 脅迫・恐喝	2,178件（前期比 4.6%増）
ケ 麻薬売買	5,306件（前期比25.2%増）

(2) アグアスカリエンテス州（人口142万人） 犯罪認知総数 8,782件（前期比9.4%増）

バヒオ地区の中では人口が少ない州でもあり認知総数は必ずしも多くはないが、犯罪発生率で見ると決して低い数値ではなく、路上強盗による邦人被害も発生している。

増加傾向にある車両強盗、路上強盗は、邦人もターゲットとなり、また麻薬売買については急激に増加しているため注意が必要である。

ア 故意殺人	14件（前期比16.7%増）
--------	----------------

イ 故意傷害	8 1 9 件 (前期比 6. 1 %増)
ウ 車両強盗	2 2 件 (前年比 2 9. 4 %増)
エ 店舗・事務所強盗	4 2 件 (前年比 3 0. 0 %減)
オ 路上強盗	1 1 4 件 (前期比 1 1. 8 %増)
カ 空き巣	5 8 7 件 (前期比 8. 7 %減)
キ 店舗・事務所荒らし	3 9 7 件 (前年比 7. 0 %減)
ク 脅迫・恐喝	7 9 0 件 (前期比 1 8. 4 %増)
ケ 麻薬売買	7 5 1 件 (前期比 4 2 5. 2 %増)

(3) ハリスコ州 (8 3 4 万人) 犯罪認知総数 3 0, 8 0 2 件 (前期比 2. 8 %減)

犯罪総数については減少傾向であるが、故意殺人は前期比で 1 5. 4 %増加している。

各種犯罪の発生地域はグアダラハラ市、トラケパケ市、サポパン市に集中しており、店舗・事務所強盗や路上強盗は他州と比較しても依然として発生率が高いため注意が必要である。

ア 故意殺人	4 9 5 件 (前期比 1 5. 4 %増)
イ 故意傷害	1, 8 0 3 件 (前期比 5. 2 %減)
ウ 車両強盗	9 5 3 件 (前年比 5. 2 %増)
エ 店舗・事務所強盗	1, 4 1 2 件 (前年比 1. 0 %減)
オ 路上強盗	1, 4 6 5 件 (前期比 1 9. 9 %減)
カ 空き巣	9 0 9 件 (前期比 2 0. 6 %減)
キ 店舗・事務所荒らし	6 7 3 件 (前年比 2 4. 4 %減)
ク 脅迫・恐喝	2, 5 2 9 件 (前期比 6. 6 %増)
ケ 麻薬売買	2 7 8 件 (前期比 2. 1 %減)

(4) ケレタロ州 (2 3 6 万人) 犯罪認知総数 1 3, 0 1 2 件 (前期比 1. 8 %減)

強盗や窃盗などの犯罪は減少傾向であるが、犯罪の多くがケレタロ市で発生している。

殺人件数も他州に比べて少なく、故意傷害ともに微増となっていることから治安は安定化していると思慮されるが、今後のカルテルの動向によっては治安悪化となりうる可能性もあるため注視する必要がある。

ア 故意殺人	4 9 件 (前期比 6. 5 %増)
イ 故意傷害	1, 1 1 4 件 (前期比 1. 9 %増)
ウ 車両強盗	1 1 7 件 (前年比 2 3. 0 %減)
エ 店舗・事務所強盗	1 2 2 件 (前年比 5 5. 6 %減)
オ 路上強盗	1 6 0 件 (前期比 1 4. 4 %減)
カ 空き巣	5 8 1 件 (前期比 1 3. 4 %減)
キ 店舗・事務所荒らし	4 3 5 件 (前年比 2 9. 5 %減)
ク 脅迫・恐喝	1, 0 0 3 件 (前期比 1 4. 5 %増)
ケ 麻薬売買	2 8 5 件 (前期比 3. 3 %増)

(5) サンルイスポトシ州 (2 8 2 万人) 犯罪認知総数 1 1, 5 2 9 件 (前期比 1. 3 %減)

前期と同様に治安は安定してはいると言えるが、故意殺人が年々増加傾向にあり、麻薬売買も増加していることから治安情勢の変化に注意する必要がある。

特にサンルイスポトシ市については州内の故意殺人、麻薬売買の割合が高いため注意が必要である。

ア 故意殺人	1 7 8 件 (前期比 1 2. 7 %増)
--------	-------------------------

イ 故意傷害	882件 (前期比 0.9%増)
ウ 車両強盗	53件 (前年比45.9%減)
エ 店舗・事務所強盗	228件 (前年比 4.2%減)
オ 路上強盗	89件 (前期比46.7%減)
カ 空き巣	259件 (前期比 6.5%減)
キ 店舗・事務所荒らし	152件 (前年比10.1%減)
ク 脅迫・恐喝	610件 (前期比11.2%減)
ケ 麻薬売買	306件 (前期比12.1%増)

(6) サカテカス州 (162万人) 犯罪認知総数 6,067件 (前期比11.1%増)

前期と比べても犯罪総数が増えており、各種犯罪も増加傾向にある。

特に故意殺人、車両強盗についてはカルテルが関わっていることも多く、サカテカス州の人口を考えた場合の故意殺人発生率は高い水準であるため、今後の治安情勢については十分注意する必要がある。

ア 故意殺人	282件 (前期比15.1%増)
イ 故意傷害	413件 (前期比3.25%増)
ウ 車両強盗	143件 (前年比31.2%増)
エ 店舗・事務所強盗	26件 (前年比333.3%増)
オ 路上強盗	4件 (前期比300.0%増)
カ 空き巣	74件 (前期比 7.3%増)
キ 店舗・事務所荒らし	20件 (前年比16.7%減)
ク 脅迫・恐喝	271件 (前期比 5.5%増)
ケ 麻薬売買	68件 (前期比 6.3%増)

3 安全に関わる諸問題及び対応策

- (1) グアナファト州内では、麻薬やガソリン窃盗に係る犯罪組織の抗争が激化しており、これら組織が関与した発砲事件や殺人事件、警察官を直接狙った襲撃事件も発生している。それら事件に巻き込まれないためにも、夜間の外出やそれら組織関係者が集まるようなバーやディスコ等の出入りについて極力避けると共に、違法薬物には一切かかわらないこと、また夜間を問わず一般市民が利用する公共の場所においても、発砲事件に遭遇する可能性は十分に考えられるため、普段から周囲の変化に敏感になれるよう注意が必要である。
- (2) 銃器を利用した強盗も増加しているため、この様な事件に巻き込まれないためにも、発出される領事メール等を参考に、行動の制限（犯罪が多発する時間帯の外出制限、事件多発地域への通行を避ける等）を行うことで、被害に遭うリスクを下げる事が重要である。また、銃器を利用した車両強盗事案では、メキシコ人被害者が抵抗したために撃たれる死傷事件が少なからず発生している。万が一にも事件に遭遇した際は、抵抗せず犯人の指示に従うことが重要である。
- (3) コンビニエンスストアやレストランの駐車場における車上荒らしが引き続き発生しており、これら店の立地や利用する時間帯に注意するとともに、車両を離れる際は貴重品の放置に注意が必要である。
- (4) バヒオ地区内では空き巣被害や強盗被害が目立つ、万が一にも空き巣被害を確認した際には、まずは911（警察、消防、救急への緊急通報番号）通報し警察官同行のもと住居内の確認を行うこと、犯人が住居内に残っていた場合、拳銃等を所持している可能性が非常に高いことから、住居区の警備員の同行であっても必ず警察官の到着を待つこと。また、強盗被害に遭遇した場合は、絶対に抵抗することなく犯人の要求に従い、まずは自分自身の命を守ることを優先すること。

4 その他

事件事故に遭った際は必ず 911 番通報を行うよう心掛け、犯人の逮捕を希望する場合は、検察局 (Ministerio Publico) に被害届を提出する。

被害届を提出しない場合は、発生した犯罪が事件化されないため、犯罪者が野放しとなる。

同時に管轄する大使館及び総領事館にも被害報告をしていただければ、当地の邦人の皆様への的確な治安対策をアドバイスすることができると共に、当地治安当局に対して事件の再発防止等を当館から訴えることができるためご協力いただきたい。

5 日本人被害の犯罪発生状況 (2021年1月～3月)

バヒオ地区における邦人被害数は、前期 (2020年10月～12月) 9件であったのに対して、今期 (2021年1月～3月) は6件であった。なお、引き続き拳銃を利用した強盗事案が目立つため注意が必要である。

被害日時	被害地域	被害場所	被害者	事件種別	被害状況
1月15日 (金) 07:30	グアナファト州サラマンカ市	43号線 Vall de Santiago 方面ガソリンスタンド Shell	在留邦人 男性	強盗 その他 (店舗等)	通勤時にガソリンスタンドで給油中、給油されるスピードが非常に遅く、確認のため下車した。すると、男3名が乗った車1台が隣のレーンに停車し、赤色パーカーを着たけん銃所持の男1名が降りてきた。被害者は、強盗だと思い、ガソリンスタンドの外に避難したものの、犯人達は車で追いかけて、同赤色パーカーの男が被害者に銃口を向けて車の鍵を要求してきた。被害者が指示に従い鍵を渡したところ、犯人達は被害者の車に乗って逃走した。被害者に怪我はなかった。
1月16日 (土) 08:30	グアナファト州セラヤ市	Av.Aeropuerto Alamo Country Club 向かう途中	在留邦人 男性	強盗 (運転中・交通機関乗車中)	被害者は、Google Map のナビを利用してレオン市からセラヤ市にある Alamo カントリークラブへ移動していた。45D の高速道路を下りた後、ナビに従い Av.Aeropuerto を走行していたところ、後方から来た車両に追い抜かれて前方を塞がれた。同車両から銃器らしきものを所持した4人の男が降車し、被害者に対して銃口を向け、車の鍵と財布を渡すよう要求してき

					たため、被害者は抵抗せずに従った。犯人の男達は、自分達の車と被害者の車に分乗して逃走した。被害者に怪我はなかった。
1月22日 (金) 15:00～ 18:00	グアナファト州イラプアト市	Las Carmelitas 地区	在留邦人 女性	窃盗 住居侵入	外出中の空き巣被害で、住居は居住区に仕切られてはいない一般住居であり、正面玄関の扉の鍵を破壊され侵入され、家内にあったパソコン、テレビ、アクセサリ等が盗難にあったもの。
2月13日 (土) 15:30～ 16:00	グアナファト州セラヤ市	Arboledas del campestre 地区	在留邦人 男性	窃盗 住居侵入	犯人らは24時間警備が実施されている居住区内にある住居の死角となる裏庭の窓をこじあけて屋内に侵入。30分ほどかけて、全ての部屋を物色し、現金及び時計や電化製品等の貴重品を盗み、車両で逃走したもの、犯人は4人組で、居住区内へは住居人用の入場許可証を使い入場していた。
3月12日 (金) 10:00～ 10:40	アグアスカリエンテス州 アグアスカリエンテス市	サンタモニカ地区 ゴルフ練習場駐車場	在留邦人 男性	窃盗 車上ねらい	駐車場に停めていた車の運転席側のシリンダーが破壊され、社内に置いてあった子供の鞆が盗難されたもの。通常、駐車場には警備員が常駐していたが、その時間はちょうど警備員が食事のために現場を離れて不在中を狙った犯行。
3月24日 (水) 08:50	グアナファト州イラプアト市	カストロデルリオ工業団地入り口付近のガソリンスタンド内 OXXO	在留邦人 男性	強盗 路上 (駐車場も含む)	メキシコ人運転手と共にガソリンスタンドに併設するコンビニでコーヒーを飲みながら時間をつぶしていたところ、突然やってきた男性2名から拳銃で脅され車両を強盗されたもの。車両にはGPSが搭載されていたため、警察に通報、駆けつけた警官により、1時間ほどでGPS信号をたどって車両は回収された。